



◎超モダン化した獨逸の新建築
 (ベールリン) 聯合發

近世獨逸建築學界の泰斗フアイレンカムプ教授の設計になる新建築
 レナニイア。オスザクビル獨特の様式で今回ゲーニヒン。アウグス
 タラセン(アウグス女王街)一角に聳え立つたもので彩光換氣は勿論
 の事總ゆる衛生的設備は現代建築界の粹をあつめたものとして世界
 に誇るに足るものである。而も建築費、裝飾設備費等は人間の實
 際生活を基調として簡易至便を主とし一切の經濟的無駄を廢除した
 もので從來此の桂度の建築に比して著しく輕減されたものであると
 いふ。

寫眞は

三種共其外觀で各々異なる方向から寫したものである。

日布時事社
 調査部保存